

# 善い死は善い生き方から

講師 神戸女学院名誉教授 内田 樹 ヨーガ行者 成瀬 雅春

死は病ではなく、一生に一度誰にでも訪れるものです。そして、死ぬ準備はいつ始めても早すぎることはありません。

むやみに恐れるのではなく、何にでも興味を持って、行動的な日々を過ごし充実した人生を歩めれば、必然的に「善い死」を迎えることができます。

武道家にして思想家の内田樹氏と、ヨーガの大家、成瀬雅春氏の二人の身体のプロが、現代人の生きる力の衰えや、死との向き合い方、定年後の死に支度など、今を生きる私たちが考えるべき課題について語り合います。

<参考書籍> 『善く死ぬための身体論』(集英社新書)

## <講師紹介>

**内田 樹(うちだ・たつる)** 神戸女学院名誉教授。1950年生。東京大学卒業。東京都立大学人文科学研究科博士課程中退。同大学助手を経て2011年まで神戸女学院大学教授。合気道の道場兼私塾「凱風館」主宰。『私家版・ユダヤ文化論』で第6回小林秀雄賞、『日本辺境論』で新書大賞2010、現代的で新しいスタイルの言論を理由に第3回伊丹十三賞受賞。著書に『寝ながら学べる構造主義』『他者と死者——ラカンによるレヴィナス』『先生はえらい』『下流志向』『邪悪なもの鎮め方』『街場の教育論』『武道的思考』『困難な成熟』、共著に『身体を通して時代を読む—武術的立場』『現代人の祈り—呪いと祝い』『若者よ、マルクスを読もう』『聖地巡礼』シリーズほか多数。

**成瀬 雅春(なるせ・まさはる)** ヨーガ行者。成瀬ヨーガグループ主宰。幼少の頃から様々な動きで身体を操作することに興味を覚え、後にヨーガと出会う。以来、ハタ・ヨーガを中心に独自の修行法を続けている。99年、海拔4000メートルのゴームクにヨーガ道場設立。01年、全インド密教協会からヨーギーラージ(ヨーガ行者の王)の称号を授与。著書に「ハタ・ヨーガ」「クンダリーニ・ヨーガ」(いずれもBABジャパン刊)「時間と空間、物質を超える生き方」(ヒカルランド)「シャンバラからの伝言」(中央アート出版社)など多数。

<各自ご用意ください>筆記用具。

日 時 2019年 7/30 1回 火曜日 19:00-20:30

受講料 会員 3,888円 (入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)

一般 4,320円

※入会金、受講料、教材費等は消費税8%を含む金額です。

※ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※個人情報、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



撮影/中谷航太郎



朝日カルチャーセンター  
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1  
新宿住友ビル内私書箱22号  
tel 03-3344-1946  
<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>